

笑顔とチャレンジがあふれるまち ならは



ならは

広報

2026 JUN. 第677号

6



特集

感じよう!
友好都市・姉妹都市の魅力

●表紙PHOTO：あおぞらこども園親子遠足

感じよう! 友好都市・姉妹都市の魅力

～魅力あふれる長崎県壱岐市 と会津美里町との交流～



長崎県壱岐市を 知ろう!



人事交流の繋がり

町と壱岐市では、人事交流を続けています。現在、町から壱岐市へは加藤主事が出向、壱岐市から町へは山口主事が着任し、両自治体のため尽力しています。



壱岐市では移住・定住に関する業務を行っています。壱岐市は温暖でとっても良いところです。ぜひ一度お越しください。

壱岐市地域振興部 地域共創課
加藤 史也主事(檜葉町職員)

檜葉町では原子力防災に関する業務を行っています。4月から豊島の後任として着任しました。よろしくお願いたします。



檜葉町くらし安全対策課
山口 凌矢主事(壱岐市職員)

2年間、派遣職員として壱岐市で壱岐イルカパーク&リゾートに関する業務などを担当しました。イルカパークは、イルカと触れ合うことができ、心が癒されます。ぜひ、壱岐に足を運んでみてください!!

こども課兼こども園
佐藤 好浩課長補佐兼副園長

友好都市締結の歴史

7月1日「壱岐焼酎の日」町で 乾杯イベント開催!

東日本大震災後、町のインフラ整備のため壱岐市から職員を継続的に派遣いただきました。

平成28年9月に地域間による防災、教育、経済の振興、活性化のため「**防災・教育・経済友好交流宣言**」を締結。令和元年9月には友好都市を提携しました。

7月1日には壱岐焼酎の日に併せて「**壱岐焼酎で乾杯**」イベントが町内でも開催されます。

詳細は、16ページのお知らせをご覧ください。



壱岐市のオススメ!

観光スポット

辰ノ島、壱岐イルカパーク&リゾートなど

名産品

壱岐焼酎、壱岐牛など

おすすめイベント

壱岐ウルトラマラソン、壱岐大大神楽、郷ノ浦祇園山笠など



麦焼酎発祥の地が生んだ壱岐焼酎



かわいいイルカと心をつなぐ
イルカパーク



食通が納得の味 壱岐牛



壱岐の100kmに挑戦
壱岐ウルトラマラソン

画像提供：(一社)壱岐市観光連盟



会津美里町を 知ろう!

会津美里町に行ってみよう!

宿泊助成実施中!

今年、会津美里町との姉妹都市締結20年、新鶴村から数えると姉妹都市締結30年の節目を迎えます。町では町民を対象に新鶴温泉「んだ」への宿泊助成を実施しています。

6月13日～30日には、会津美里町あやめ苑で「**第43回あやめ祭り**」が開催されます。また、秋には檜葉町発着のバスツアーも計画中です。ぜひ会津美里町を訪れましょう。

今回は

姉妹都市「会津美里町」・友好都市「壱岐市」との交流についてご紹介します。



200種以上が咲き誇るあやめ苑



政策企画課
姉妹都市・友好都市担当
高野 有美主事



奇祭 高田大俵引き



味わい深く香り高い会津美里産ワイン



食に彩りを添える会津本郷焼



姉妹都市締結の歴史

天神岬公園内に温泉が湧出し、その利用を当時の新鶴村に相談したことが縁となり交流が始まりました。平成8年に姉妹都市提携。平成17年に会津高田町、会津本郷町と合併し、会津美里町となり、平成18年にあらためて会津美里町と姉妹都市提携・災害時相互応援協定書を締結しました。

東日本大震災では、町から避難した約1,200人の町民を受け入れていただきました。

画像提供：(一社)会津美里町観光協会

会津美里町のオススメ!

観光スポット

伊佐須美神社、向羽黒山城跡など

名産品

ワイン、会津本郷焼、高田梅など

おすすめイベント

あやめ祭り、会津美里ワインフェス、高田大俵引き、せと市、御田植祭など



”春の市”で賑わう 木戸川

4月18日、木戸川漁業協同組合による朝市”春の市”が開催されました。このイベントは木戸川漁業協同組合が地域交流促進のため企画したものです。

当日は地元野菜や特産品の販売、フリーマーケット、消火体験などのブース出展があり、会場は多くの方で賑わいました。



緑の少年団団結式

4月22日、檜葉小学校で緑の少年団団結式を行いました。

緑の少年団は、次代を担う子どもたちが、緑と親しみ、緑を愛し、緑を守り育てる活動を通じて心豊かな人間へと成長していくことを目的に活動する団体です。

当日は、児童たちが「緑の誓い」を宣言し、町からはゆずの苗木、富岡林業指導所からは緑のハンドブックが贈呈されました。

今後は、「森林環境交付金」を活用した植樹や野菜の栽培等の活動を行い、緑を守る活動を行います。



志賀様から 教育振興にご寄附

5月11日、志賀桑弓雄様(営団)から50万円の寄附が町に贈呈されました。

志賀様からは温かいご寄附を繰り返しお寄せいただいています。ご寄附金は子どもたちの教育振興に活用させていただきます。度重なるご厚情に、深く感謝申し上げます。



インターハイ開催迫る!!

インターハイ(全国高等学校体育大会)サッカー競技大会男子のカウンタダウンボードが役場本庁舎内に設置されました。大会は7月25日(土)から8月1日(土)の8日間、檜葉町・広野町・いわき市の3市町村で開催されます。町内では、Jヴィレッジと住鋳エナジーマテリアルNARAHАピッチ(総合グラウンド多目的運動場)を会場に開催されますので、地元から熱い声援をよろしく願います。



小学生が 田植えを体験

5月8日、檜葉小学校5年生が田植えの体験を通じて米作りを学習しました。

当日は田んぼを管理する合同会社アイデアファームの鈴木さんから手植えの方法を教わり、子どもたちは田んぼのぬかるみに苦戦しながらも、徐々にコツをつかみ、農業の難しさの中にも楽しさを感じていました。



木戸川に鮎の稚魚を放流

5月13日、木戸川漁業協同組合が、木戸川に鮎の稚魚を放流しました。

放流した鮎は、体長約15cmで、約2万7千匹、重量にして400kgで、今後、様子を見ながら、100kg程度を追加放流する予定とのことです。

6月27日(土)の鮎釣り解禁日には、体長20cm程度に成長します。鮎は町の名物であり、釣りの様子は、町の風物詩でもあります。木戸川の鮎釣りやご自宅の食卓など、檜葉の鮎を満喫しましょう。

なお、鮎釣りには漁業券の購入が必要ですが、詳細は17ページのお知らせをご覧ください。



Jヴィレッジ駅で ゆず太郎がお出迎え

5月9日、大型観光キャンペーン「ふくしまDC」に伴うJR特別列車「復興 浜通り酒巡り号」の運行に合わせ、Jヴィレッジ駅で「ゆず太郎」によるお出迎えを行いました。

当日は、浜通りの地酒や食を楽しむため県内外から訪れた乗客の皆さまに、檜葉町の特産品である「ゆずドレッシング」の振る舞いと観光ガイドブックの配布を行い、町の魅力をPRしました。

駅では、ゆず太郎との記念撮影をする乗客の姿も見られ、皆さまに楽しんでいただきました。



自転車ラックで 交流人口拡大へ

町内の飲食店に順次、自転車ラックを設置させていただいています。

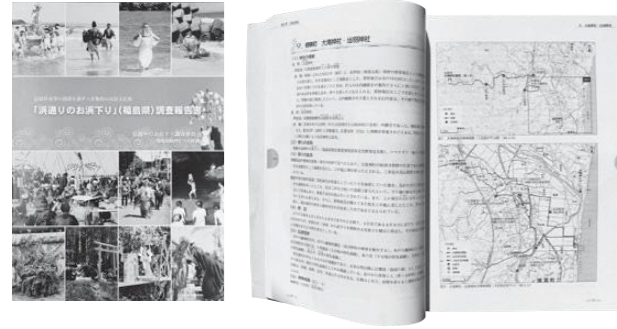
これは、日本工業大学の学生、もろもろ塾の皆さん、そして地元の子どもたちが、町内を訪れたサイクリストの皆さんに利用していただくため作成したものです。飲食店を訪れた際には、ぜひご注目ください。



「浜通りのお浜下り」調査報告書



県指定重要無形民俗文化財大滝神社の浜下り行事をはじめとする浜通り地方の「お浜下り」（榎葉町以外では「おはまおり」とも呼ばれる）に関する調査報告書が完成しました。これは、浜通りのお浜下り調査委員会が国庫及び浜下り所在市町村、福島県の補助を受け令和4年度から4年をかけて実施した調査成果をまとめたもので、榎葉町では大滝神社・出羽神社のほか竜田神社の浜下りが調査対象となっています。



今回の調査を通し、浜通りでは153件の浜下りが確認されましたが、その多くは東日本大震災による津波被害や原発災害、コロナ禍、少子高齢化などにより中断や廃絶を余儀なくされています。この調査資料が、文化の継承や、文化継承から地域の活性化につながる契機となることが期待されます。興味のある方は、榎葉町図書室に配架の「浜通りのお浜下り」調査報告書を是非ご覧ください。

榎葉学@ならは「榎葉の地域史を研究した人々」

5月16日、令和8年度第1回「榎葉学@ならは」を榎葉町コミュニティセンターで開催しました。今回は榎葉の地域史研究に貢献された山内幹夫氏、松本義男氏、宇佐神正文氏、遠藤祝穂氏の業績をもとに「脇ヶ浜」「浜下り」「箕輪城」「装飾横穴」の歴史を歴史資料館坂本館長がわかりやすく解説しました。参加者からは「脇ヶ浜村に関する資料は残っているのか」「浜下りはいつごろから始まったのか」などの質問が寄せられ、地域史への理解を深めていました。



「食べ放題のお店で残したものを持ち帰っちゃおう」、「友だちと一緒に写った写真をだましてSNSにあげちゃえ」、「青信号が点滅しはじめた！急いで渡っちゃえ」…ちょっと待って！あなたのその行動が法律に違反しているかもしれません。この本には、ついうっかりやってしまったことが、法律ではどんな罪になるのかを、ゆかいなイラストと分かりやすい説明でいねいに紹介しています。ご家族みんなどうぞ！



「それ犯罪かもしれない図鑑」小島洋祐/監修（金の星社）

おすすめ図書

（児童図書）

『それ犯罪かもしれない図鑑』 小島洋祐/監修（金の星社）

「食べ放題のお店で残したものを持ち帰っちゃおう」、「友だちと一緒に写った写真をだましてSNSにあげちゃえ」、「青信号が点滅しはじめた！急いで渡っちゃえ」…ちょっと待って！あなたのその行動が法律に違反しているかもしれません。この本には、ついうっかりやってしまったことが、法律ではどんな罪になるのかを、ゆかいなイラストと分かりやすい説明でいねいに紹介しています。ご家族みんなどうぞ！

新着図書

- 『あなたのモヤモヤに効く世界文学』 堀越英美/著（筑摩書房）
- 『海に道ができた!』 おおつかのりこ/著、仁木将人/監修（世界文化社）
- 『暗黒の彼方』 堂場瞬一/著（角川春樹事務所）
- 『モンスター・ホテルでリサイクル』 柏葉幸子/作、高島純/絵（小峰書店）
- 『福島県南相馬市小高区東町1-10』 柳美里/著（福島民報社）
- 『ぼくの名前がきえないように』 チン・レン/絵、パティスト・ポーリュウ/文（ひさかたチャイルド）

【お問合せ先】 榎葉町図書室（榎葉町コミュニティセンター3階） ☎0240-25-4730

開室時間 9時～17時 休室日 6月8日(月)、15日(月)、22日(月)、29日(月)

榎葉小で 自校給食再開

5月18日、榎葉小学校にて、町関係者や食材を提供する地元生産者の皆さんを招いた「給食お披露目会」を開催しました。当日は約20名の方が参加し、全校児童と一緒に給食の時間を楽しみました。榎葉小学校では、5月14日から自校で調理した給食を提供しています。小学校では、今後震災前と同様に、ランチルームで全校生徒と一緒に給食を食べることで、共食（誰かと一緒にする食事）や地場産品を取り入れた食育の大切さを推進していきます。



子どもの もしもに備えて

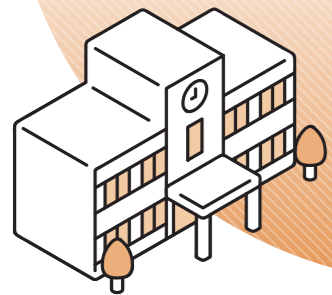
5月15日、あおぞらこども園子育て支援センターでベビーマ教室「救急対応を学ぼう」を開催しました。これは、町内の乳幼児とその保護者を対象として、講師に富岡消防署榎葉分署救急係の篠田主査をお招きし、もしもの際のお子さんの応急処置や救急救命について学びました。万一の事故に備えて、正しい方法で慌てずに手当てができるように日頃から備えましょう。



榎葉の風 新酒お披露目会と 販売会を開催

4月24日、天神岬サイクリングターミナルにおいて、「榎葉の風」の新酒お披露目会が開催されました。会場には関係者が集まり、今年の新酒の出来栄を確かめながら、交流を深めました。参加者からは「飲みやすく香りが良い」などの声が聞かれました。翌25日には、道の駅ならはで「榎葉の風」新酒販売イベントが開催されました。会場では演歌歌手の水森かおりさんによる歌謡ショーが行われ、美しい歌声で来場者を魅了しました。また、「榎葉の風」の特別販売会も実施され、多くの方が新酒を買い求めました。





学び 育ち 羽ばたく ならはスクールレポート



榎葉中学校

学習旅行と英語研修



1年生は4月23日に学習旅行で会津若松市へ行ってきました。

赤べこの絵付けや班でのフィールドワークなどを行い、会津の伝統や文化に触れながら、班ごとに楽しい1日を過ごしました。全て計画どおりとはいきませんでしたが、互いに協力し合い活動することで、親睦も深まりました。

2年生は4月30日～5月1日に英語研修として天栄村にあるブリティッシュヒルズへ行ってきました。全て英語で生活するなかで、ゲームやアクティビティに意欲的に取り組み、2日間にわたり異文化を存分に体験しました。これまで学んだ英語を実際に使おうと努力する経験が、これからの英語学習につながっていくはずです。



ホームページ

あおぞらこども園

「土に触れて、食を学ぶ」 —自然の中で育ち食体験—

たけのこ掘り

春の自然に触れる食育活動としてたけのこ掘りを行いました。土の中から顔を出したタケノコを見つけると「あつた!」「ここにもあつたよ!」と夢中になっていました。収穫後には皮むきにも挑戦。また、事前に用意したゆでたタケノコを味見しました。翌日の給食にタケノコが出ると「昨日のタケノコと同じだね」と自分たちが関わった食材に特別な思いを感じているようでした。



(注) 掘ったタケノコは給食に提供していません。

夏野菜植え

夏野菜の種まきと苗植えを行いました。種や苗は、子どもたちがお店へ行き自分たちで選んで購入しました。畑では土の感触を楽しみながら丁寧に植えました。これからの野菜の生長や収穫を楽しみにしている様子でした。



豆むき

2歳児の子どもたちも食育活動で豆むきをしました。さやを開くと出てくる豆に大喜びの子どもたち! ころころ転がる豆を真剣な顔つきで一つずつ出していました。



Instagram

ふたば支援学校

新入生歓迎会で、新しい仲間にもエール!



入学式から1週間、小学部・中学部・高等部はそれぞれ新入生歓迎会を行いました。

高等部では、自己紹介の中でそれぞれの誕生日や好きな食べ物、得意なことなどについて紹介しました。その際に、3年生の先輩が新入生にむけて応援エールを贈り、新入生の緊張がほぐれた様子が印象的でした。また、後半は3つのチームに分かれてポッチャを行いました。同じチームだけでなく相手チームにも「がんばって!」と声をかけるなど和やかな雰囲気が進めることができました。高等部はこれから1年間、新入生3名を加えた計16名で一丸となり楽しく活動してまいります。ぜひ応援してください。



ホームページ

榎葉小学校

春の遠足

4月28日、春の遠足で天神岬スポーツ公園に行きました。榎葉小学校の行事では、学年にとらわれない「縦割り班」を取り入れています。縦割り班の良さは、担任やクラスメイト以外の「知っている人」が増えることにより、休み時間や登下校時に学年を越えた交流が生まれ、学校が「一つの大きな家族」のような温かく、安心できる場所になるメリットがあります。



行きは縦割り班で歩いていきました。公園についてからの遊びは、みんなが楽しめる遊びを6年生が中心となって話し合って決め、ドッジボールをしたり、だるまさんが転んだをしたりと各班



思い思いに遊びました。その後、班に関係なく自由に遊び、最後はお弁当を食べてバスで帰ってきました。天候にも恵まれ最高の遠足となりました。



ホームページ

おうちでならいざっふ

始めてますか、身体の夏支度。

梅雨入りする6月。実は、真夏よりもこの時期から熱中症で体調を崩す方が増えることをご存知ですか？今年の夏を元気に乗り切るために、今日からできることをご紹介します。

準備 その1 身体を「夏モード」に切り替えよう！

まずは、クイズから始めていきます。深く考えずに、直観に従ってお答えください。

【問題】本格的な暑さ来る前に、やっておくべきことは？

- ① 涼しい部屋でじっと過ごし、体力を温存する。
- ② 毎日少しずつ「汗をかく」機会を作り、体を暑さに慣れさせる。

徐々に暑さに慣れることにより、体温調節機能を向上させて、熱中症になりにくい体質へと変化させる仕組みが私たちの身体には備わっています。この仕組みのことを「暑熱順化(しょねつじゆんか)」と呼びます。



身体が暑さに慣れていない状態で急な暑さにさらされると、汗を上手にかくこと(体温調節)がうまくいかず、熱中症になる危険性が高まってしまいます。徐々に暑さへ身体を慣らしていくことで、本格的な暑さが到来したときに、身体への負担を最小限に抑えることができます。

つまり、暑熱順化は厳しい夏を乗り切るための『身体づくり』なのです。身体が暑さに順応することで、だるさや疲労感の軽減にもつながり、快適に夏を過ごせるようになります。

今日からできる暑熱順化！

梅雨明け後の、本格的に夏が始まってから対応するのではなく、実際に気温が上がって熱中症の危険性が高まる前に、無理のない範囲で汗をかくことが重要です。

日常生活の中で、運動や入浴による発汗で身体が暑さに慣れてきます。個人差もありますが、暑熱順化には2週間くらいかかります。熱くなる前から余裕をもって、暑熱順化のための活動を始めて、暑さに備えましょう。

今日からできる『汗かき練習』 ※練習の前後には、必ずコップ1杯の水分補給を忘れずに！

- 1 ウォーキング
 - ・1日30分程度、じんわりと汗ばむペースで。
 - ・外出の際には、できるだけ階段を利用するなど、少しでも身体を動かして汗をかくような動きをしましょう。
- 2 お風呂
 - ・シャワーだけで済ませず、湯船にお湯をはって入浴しましょう。
 - ・湯の温度が高めの場合には短めの時間、湯の温度が低めの場合には少し長めの入浴がお勧めです。
 - ・少なくとも、2日に1回程度の頻度で入浴しましょう。

6月の少しの心がけが、8月の元気を作ります。無理をせず、自分のペースで準備をしていきましょう！暑さに負けない身体を作るのは皆さん自身です。

番外編 【お薬と熱中症との気になる関係】

お薬の種類によっては、水分が失われやすくなるものがあります。不安なときは、お薬手帳を持って、かかりつけの薬剤師さんに相談してみましょう！

参考までに、熱中症のリスクを高める可能性がある薬の種類をご紹介します。

汗を抑える作用のある薬	例：頻尿を抑える薬・乗り物酔い止め薬 など これらの薬は汗の分泌を抑えてしまうため、体温調節が難しくなります。
血圧を下げる薬(交感神経遮断薬)	例：心臓の薬(β遮断薬と呼ばれるもの)・前立腺肥大症の薬(α遮断薬) など これらの薬は血圧を下げる作用がありますが、同時に体温調節機能にも影響を与える可能性があります。
水分バランスに影響を与える薬	例：利尿薬・緩下剤 など これらの薬は体内の水分を減らし、脱水のリスクを高める可能性があります。



薬の影響が心配だからといって、自己判断で薬の服用を中止するのは危険です。必ずかかりつけ医やかかりつけ薬剤師に相談しましょう。少しでも不安に感じた時は、おくすり手帳を持って、かかりつけ薬剤師に相談してみましょう。

ゆず太郎



黄金の森～ゆず記念植樹祭～



5月12日、ゆず苗木の記念植樹祭(女平)が行われ、橘葉小・中学生や県立ふたば支援学校や町ゆず生産振興組合等の関係者約220名が参加。約100本の記念植樹が行われ1,000本の新植が完了しました。やがてゆずの実が壮観な黄金のような風景になるようにとの願いを込めて、この場所を「黄金の森」と名付けました。また、北側の山をNorth Garden、南側をSouth Gardenと呼び、ふたつの山にゆずの苗木の植栽を進めていきます。将来は3,000本に及ぶ東日本最大級の大規模樹園地を整備し、ゆずの一大産地化を目指します。

食材等納入生産者との給食交流会 ～橘葉小学校ランチルームお披露目&試食会～

橘葉小学校の厨房設備の改修工事が完了し5月中旬から自校給食が再開されています。

5月18日、橘葉小学校ランチルームで食材等を納入されている生産者の方々と給食交流会が開催されました。



【参加した食材納入生産の皆さん】

- ①株式会社ナラハプラントファクトリー「トマト・いちご」(青木浩一さん)
- ②農産物直売大山産家「アスパラガス等野菜各種」(大山伸一さん)
- ③ゆず太郎の郷「ゆず」(松本広行さん)
- ④前田農園「シャインマスカット」(前田聡さん)



日本一さつまいもプロジェクト開催！

5月29日、農業再生と地域復興を目的に、産学官連携ふくしま復興「橘葉町×福島しろはとファーム×マルト日本一さつまいもプロジェクト」苗植え会が開催されました。当日は、食品関連企業のほか、県立ふたば未来学園高等学校、県立磐城桜が丘高等学校、県立小名浜海星高等学校、いわき総合高等学校、県立磐城農業高等学校の生徒約190名が参加しました。



今後は株式会社マルトと共同で橘葉町産のさつまいもを活用した商品開発を行う予定です。

熱中症対策

県内では毎年、農作業中の熱中症が発生しており、暑さに慣れていないこの時期は特に注意が必要です。

- ①高温時の作業をできるだけ避け、適度に水分・塩分補給しましょう！
- ②単独での作業を行う場合は、連絡が取れる状況を確認しましょう！
- ③帽子や吸湿速乾性の高い服装やファン付き作業服なども活用しましょう！



やむを得ず道路等に落下した土等は農地に戻しましょう

暑い日は「ならは涼み処」へ!

楡葉町では、猛暑時に暑さをしのぐための場所として、一部の公共施設等を「ならは涼み処」として開放しています。

対象施設には右記ステッカーが掲示されていますので、気軽にお立ち寄りください。

■開設期間 6月1日(月)～9月30日(水)
※暑さの状況に応じて期間を延長する可能性があります。



施設名称	開放場所	利用可能な時間帯	休館日
楡葉町役場	ロビー	8:30～17:15	土曜日・日曜日・祝日
ならはスカイアリーナ	ロビー	9:00～21:00	水曜日
まざらっせ		9:00～17:00	第2・4水曜日
保健福祉会館	ロビー	8:30～17:15	土曜日・日曜日・祝日
ならは薬局	待合室・サロン	8:30～17:30(月～金) 8:30～12:30(土)	日曜日・祝日 第1・3・5土曜日
みんなの交流館ならはCANvas	みんなのリビング	9:00～21:00	第2・4水曜日
コミュニティセンター	グランドホール 大地とまちのタイムライン 図書室	9:00～17:00	月曜日
道の駅ならは	物産館2階	10:00～18:00	年中無休
サイクリングターミナル	ロビー	10:00～17:00	年中無休
ここなら笑店街	共同店舗棟休憩スペース	9:00～21:30	年中無休
Jヴィレッジ	エントランス	9:00～18:00	年中無休
楡葉郵便局	ロビー	9:00～16:00	土曜日・日曜日・祝日

令和8年度自衛官募集案内

防衛省・自衛隊では令和8年度自衛官採用試験を下記のとおり行います。



試験種目	航空学生	一般曹候補生	2等陸・海・空士
採用区分等			
受付期間	令和8年7月1日～8月28日 (締切日必着)	第2回：令和8年7月1日～9月1日 (締切日必着) 第3回：令和8年9月15日～11月20日 (締切日必着)	年間を通じて行っております
応募資格	令和9年4月1日現在18歳以上24歳未満の男子・女子 高等学校又は中等教育学校卒業生(見込含)又は高等専門学校3年次修了者(見込含)	一般曹候補生：採用予定月の1日現在、18歳以上33歳未満の者 ※32歳の者は、採用予定月の末日現在において、33歳に達していない者 2等陸・海・空士：採用予定月の1日現在、18歳以上33歳未満の者 ※32歳の者は、採用予定月の末日現在において、33歳に達していない者	
試験日程	令和8年9月19日及び9月26日 1次試験	第2回：令和8年9月16日～9月27日 第3回：令和8年11月28日～12月6日 1次試験 ※いずれか1日を指定されます	細部については自衛隊地方協力本部又は相双地域事務所にお問い合わせください
試験会場	自衛隊福島地方協力本部又は相双地域事務所にお問い合わせください		
採用予定数	陸上自衛隊	男子 約4,500名 女子 約500名	男子 約2,400名 女子 約600名
	海上自衛隊	約74名(女子10名)	男子 約600名 女子 約200名
	航空自衛隊	約72名(男女の区分なし)	約900名(男女の区分なし)

試験の詳しい内容や自衛隊に関するご質問は下記までお問い合わせください

●自衛隊福島地方協力本部
相双地域事務所 〒975-0033 南相馬市原町区高見町1丁目142-2 ☎0244-23-4712

6月はシートベルト着用強化月間です

6月1日から30日まではシートベルト着用強化月間です。
シートベルトを着用していれば命を落とすことはなかった交通事故がいまだに発生しています。事故による被害を軽減させるためには、シートベルトの着用とチャイルドシートの正しい使用が必要です。
後部座席を含めた全ての座席において、シートベルトとチャイルドシートの正しい着用を徹底し、交通事故発生時における被害の防止・軽減を図りましょう。
●お問合せ先/くらし安全対策課 ☎0240-23-6109

シートベルト着用で防げる3つの危険

- 1 車内での全身強打
- 2 車外への放出
- 3 同乗者への衝突



6月は土砂災害防止月間です

地震や大雨のあとに、急な斜面がとつぜん崩れてくる場合があります。
ガケ崩れは速く、強い力で生命や暮らしを飲み込む、恐ろしい災害です。



◎ガケ崩れはなぜ起きる?

地震や大雨などが原因です。
大雨の後の地震など、いくつかの原因が重なるとさらに危険!



◎ガケ崩れはいつ起きる?

- 石が転がり落ちてくる
- 割れ目ができる
- 水がわき出す



●お問合せ先/
くらし安全対策課 ☎0240-23-6109

厚生労働省福島労働局委託事業「福島雇用促進支援事業」福島広域雇用促進支援協議会からのお知らせ

働きたいネットの就職応援マルシェ【出張求職者カフェ】

参加無料
予約不要

ハローワーク富岡に求職者カフェがやってきます。就職活動に役立つ支援が受けられます。ご来場の方には「履歴書&封筒セット」プレゼント!初めての方もお気軽にお越しください。

- 日時 7月15日(水) 9:00～12:00
- 場所 ハローワーク富岡 2階会議室
- 支援メニュー
 - 証明写真撮影 ※撮影希望の方はスーツ等の着用がおすすめ!貸出用ジャケット有
 - 応募書類作成
 - 適職診断 等

●お問合せ先/福島広域雇用促進支援協議会 福島統括窓口
福島市中町4-20 エスケー中町ビル202号
☎024-524-2121 FAX 024-524-2125

【企業申込型】アサーショントレーニング講座

◎人間関係がうまくいく!「伝え方」のコツとは?
アサーションとは、相手を尊重しながら自分の意見を伝えるコミュニケーション方法です。ストレスフリーな職場環境を実現するため、我慢も攻撃もしない効果的な伝え方を学びましょう!

- 日時 7月15日(水) 13:30～16:30
- 開催方法 オンライン開催(ZOOM使用)
- 定員 20社程度(1事業所3名まで)
- 締切 7月7日(火)
- ※受講料・テキスト代無料
- ※他の日程もございます。詳細は、お問合せいただくか、ホームページをご覧ください。

ホームページ
働きたいネット > で検索



楡葉町習い事補助金について

お子様の多様な学習機会を保障し、子育て世帯の経済的な支援をするため、学校教育以外での能力開発・学習支援・芸術文化・スポーツ等に関する継続的活動に要した費用の一部を補助金として交付します。

- 1対象者** 町に住所を有し、居住する小学校、中学校、高等学校に在学する児童生徒の保護者で、町税等を滞納していない方
- 2対象費用** 月謝・受講料 ※入会金、交通費、用品購入費、教材費、通信料等は対象外です。

3補助金額・補助内容 補助基準額(お子様1人につき年額20万円を上限)を設定し、お子様1人に係る月謝、受講料等の合計額の1割(2万円を上限)を補助します。

例① 【月謝6,000円の習い事を3つ通っている場合】
 6,000円×3習い事=18,000円×12月=216,000円→1割 21,600円
 対象経費の1割が補助上限額(20,000円)を超えた場合、補助金上限額の20,000円を交付

例② 【月額7,000円と5,000円の習い事を2つ通っている場合】
 7,000円+5,000円=12,000円×12月=144,000円→1割 14,400円
 対象経費の1割が補助上限額を超えていない場合、補助金として14,400円を交付

- 4補助要件** 当該年度において、10ヶ月以上継続している習い事を対象とします。
- 5申請等** 補助要件を「10ヶ月以上継続」としていることから、来年年明け頃の申請受付を想定しています。再度広報等でお知らせする予定です。

6その他 習い事は、町内外問わずオンライン型(塾など)も対象としますが、特別な形態の場合は対象とならないことも想定されますので、ご不安な場合はお手数ですが下記までご相談ください。また、小学生・中学生・高校生の保護者の方を対象に、習い事補助金に係る意向調査を実施します。交付を希望する方はこども課まで調査票の提出をお願いします。

●お問合せ先/こども課 ☎0240-23-5515 FAX:0240-25-1100

令和8年度せせらぎスクール募集案内

身近な水辺環境を見直し、水環境保全への関心を高めるため、「水生生物による水質調査」の参加団体を「せせらぎスクール」として募集し必要な資材を提供します。

- 主催 福島県 ■共催 福島県教育委員会
- 申込資格 小・中学校、高等学校、市民団体等、身近な河川で「水生生物による水質調査」を実施できる団体、グループ等で、申込団体の人数は問いません。
- 申込方法 「せせらぎスクール」の活動を希望する団体は、環境創造センターホームページ(URL: <https://www.fukushima-kankyosozojp/seseragi-school.html>)に掲載されている申込フォームに必要事項を入力してください。申込フォームでの申し込みができない団体は、「お問い合わせ先」まで申し出てください。
- 実施時期 4月27日(月)～10月16日(金) 期間中の、各申込団体の都合が良い時期を選択
- 申込期限 9月30日(水) 申込団体には、調査を実施するためのテキスト等の教材を提供します。資材発送の都合上、実施予定日の10日前までに申込みをしてください。
- 調査結果の提出について 調査用紙(電子データ)により福島県環境創造センターに報告してください。報告期限 10月23日(金) ※電子データでの報告ができない団体は、下記「お問い合わせ先」まで申し出てください。

●お問い合わせ先/福島県環境創造センター総務企画部企画課
 〒963-7700 田村郡三春町深作10番2号
 ☎0247-61-6128 FAX 0247-61-6119
 E-mail kansou-kikaku@pref.fukushima.lg.jp



小児科オンライン診療について

楡葉町では、町内に居住する0～18歳までのお子さんとそのご家族(お子さまと同居されているご家族)を対象に、オンライン診療を開始しました。

オンライン診療は、医者と患者間において情報通信機器を通して、患者の診察及び診断を行い、診断結果の伝達や処方等の診療行為をリアルタイムで行うものです。

お子さんの発熱やかぜの症状等、急な体調不良でお困りの際に、地域医療の新たな選択肢の一つとして、オンライン診療をご活用ください。



- 1利用方法** スマートフォンにて専用アプリ(デジスマ診療)をインストールし、アプリを通して実施します。 ※アプリインストールのQRコードについては、楡葉町こども課に備え付けてあります。
- 2費用** 専用アプリ(デジスマ診療)の利用は無料です。 保険診療に係る利用者負担については、自己負担が発生します(乳幼児・子ども医療費助成制度の利用が可能です)。
- 3オンライン診療実施医療機関** ■診療機関名: こどものクリニックちよこ 埼玉県ふじみ野市上福岡1-6-23 MDビル401号室 ■診療日: 週5～6日(一部夜間診療有) ■医師: 先崎秀明医師(浪江町立診療所小児科担当)を含め6名
- 4お薬のお受け取りについて** ご希望の調剤薬局(ならば薬局、なみえ薬局を含む)で服薬指導及びお受け取りが可能です。専用アプリにて必ず薬局の登録をお願いいたします。オンライン診療終了後、お薬のお受け取りに行く際は、事前に薬局へお電話をし、お薬が出来上がっているか確認をしたうえで受け取りをお願いいたします。 【持参物】マイナ保険証もしくは資格確認書 ●お問合せ先/こども課子育て支援係 ☎0240-23-5515

楡葉町家庭教育支援事業

＊ふらっとながら＊

あおぞらこども園子育て支援センターで**毎週火曜日**に開催しています。

- 何をしながら(お茶を飲みながら、遊びながら等)、ホッと一息つける場所です。お子さんやご家族、ご友人とのんびりとした時間を過ごしたりしませんか? どなたでもふらっと気軽にお立ち寄りください。子育てで経験や保健師経験があるスタッフがいつでもお待ちしております!
- 場 所/あおぞらこども園 子育て支援センター
- 日 に ち/毎週 火曜日 (6月は2日・9日・16日・23日・30日)
- 時 間/10:00～15:00
- 対 象/妊婦さん～子育て中の保護者の方・そのご家族、地域の皆さん😊
- 申込み/なし
- お問合せ先/生涯まなび課 ☎0240-25-2492 家庭教育支援活動事務局 ☎070-3798-5557

子ども家庭センターからのお知らせ 6月の子育て情報

乳幼児健康診査

対象のお子さんには通知を送りますので、ご確認ください。健診によって受付時間が異なります。

- 3歳児健康診査** ■対 象 令和4年10月～令和5年2月生まれ ■日 に ち 6月10日(水) ■受付時間 12:30～13:00 ■内 容 身体測定、内科診察、お口の健診、栄養相談、保健指導 ■会 場 あおぞらこども園子育て支援センター
- 4か月児健康診査、10か月児健康診査、1歳6か月児健康診査** ■対 象 令和8年2月～令和8年3月生まれ 令和7年8月～令和7年9月生まれ 令和6年11月～令和6年12月生まれ ■日 に ち 7月6日(月) ■受付時間 9:30～9:45 ■内 容 身体測定、内科診察、お口(保護者)の健診、栄養相談、保健指導 ■会 場 あおぞらこども園子育て支援センター



母子健康相談

- 子育てには不安がつきものです。身長や体重、育児相談、言葉の遅れ、きょうだいや家族の事などを相談できます。予約は不要です。
- 日 時 6月25日(木) 10:00～12:00
- 対 象 者 就学前の乳幼児とその保護者
- 会 場 あおぞらこども園子育て支援センター

●お問合せ先/こども課子育て支援係 ☎0240-23-5515

ハチマルニイマル

歯っぴいライフ8020募集中!

- 対象者
 - ①福島県内に住民票があり、現在お住まいの方
 - ②昭和20年7月1日から昭和21年6月30日の間に生まれた令和8年6月30日時点で80歳の方
 - ③十分に機能している自分の歯が20本以上ある方
 - ④認定者氏名の行政機関・報道機関への公表に同意いただける方
(※同姓同名の方がいる場合には、居住市町村名も公表となります。)
- 募集期間
5月1日(金)～6月30日(火)まで
- 応募方法
募集期間中に最寄りのかかりつけ歯科医院(福島県歯科医師会会員に限る)に応募することを申し出て歯と口の健診を受けてください。健診は無料です。
- お問合せ先／詳しくは、
福島県保健福祉部健康づくり推進課 ☎024-521-7640
福島県歯科医師会 ☎024-523-3266
または最寄りのかかりつけ歯科医院にお尋ねください。

檜葉町スポーツ協会からのお知らせ

- 【軽登山・ウォーキング教室】
- 開催日 7月11(土)～12日(日)
- 行先 神奈川県 箱根山・箱根桜並木
- 参加費 ¥30,000(宿泊費・スカイウォーク通行料込)
- 申込期限 6月19日(金)
- 【第14回がんばっぺゴルフ大会】
- 日時 6月21日(日)
- 会場 スパリゾートハワイアンズゴルフコース
- 参加費 会員¥2,000 非会員¥3,500
※プレー費自己負担
- お申込み・お問合せ先／
一般社団法人檜葉町スポーツ協会
☎0240-26-0076
FAX 0240-23-6047



金婚ご夫婦を受付しています

例年9月に開催の敬老会式典の席上で表彰する金婚ご夫婦を募集しています。
ご夫婦がともに助け合い、力を合わせて家庭を築き社会に貢献されてきた50年間に對し、敬意をもって表彰いたします。お申込みはお電話または窓口で受付しています。

- 檜葉町主催
 - 対象となる婚姻／昭和50年9月16日～昭和51年9月15日
※戸籍上の婚姻によります。
 - 申込み期限／7月31日(金)
 - お申込み先／保健福祉課 社会福祉係
☎0240-23-6102
- 福島民報社・福島県老人クラブ連合会主催
 - 対象となる婚姻／昭和51年1月1日～昭和51年12月31日
※事実婚を含みます。
 - 申込み期限／6月30日(火)
 - お申込み先／檜葉町社会福祉協議会内
檜葉町老人クラブ連合会事務局
☎0240-25-4157

【町制70周年記念】 友好都市長崎県壱岐市 「壱岐焼酎の日」記念イベント オンライン乾杯交流会について

- 檜葉町の友好都市である長崎県壱岐市の、7月1日「壱岐焼酎の日」に合わせて、記念イベントを開催いたします。
詳しくは、下記および別添のチラシをご覧ください。
※お誘いあわせのうえご参加ください。
- 開催日 7月1日(水) 18時00分～20時00分
 - 受付開始 17時30分
 - 場所 みんなの交流館ならはCANvas
 - 定員 80人
 - 参加費 3,000円
 - 参加方法
6月22日(月)までに、お申込みフォーム、または政策企画課に電話でお申込みください。
 - お申込み・お問合せ先／
政策企画課 ☎0240-23-6103



「天神岬温泉しおかぜ荘・サイクリングターミナル・道の駅ならは」 休館のお知らせ

下記の期間、施設の清掃や機械設備点検のため休館いたします。
また、自転車ロードレース及びサイクリング大会「ツール・ド・ふくしま2026」の開催に伴い、6月13日及び14日はしおかぜ荘のみ貸切営業となりますので一般利用はご遠慮ください。
ご利用を予定されていた皆さまには大変ご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解とご協力をお願い申し上げます。

【天神岬】

対象施設	6月13日(土)	6月14日(日)	6月15日(月)	6月16日(火)	6月17日(水)	6月18日(木)
サイクリングターミナル	通常営業	通常営業	休	休	休	通常営業
しおかぜ荘	休	休	休	休	休	15:30より営業
レストラン岬	通常営業	通常営業	休	休	休	通常営業
ウィンディーランド	通常営業	通常営業	休	休	休	通常営業

【道の駅ならは】

対象施設	6月8日(月)	6月9日(火)	6月10日(水)	6月11日(木)
フードコート	休	休	休	通常営業
道の駅ならは温泉	休	休	休	通常営業
物産館	休	休	休	通常営業

- お問合せ先／一般財団法人 檜葉町振興公社
天神岬 ☎0240-25-3113 道の駅ならは ☎0240-26-1126

【姉妹都市会津美里町からのお知らせ】 第43回あやめまつりの 開催について

姉妹都市会津美里町にて、あやめ祭りが開催されます。200品種以上のアヤメやハナショウブが見ごろを迎えておりますので、ぜひご来場ください。



- 開催日
6月13日(土)～6月30日(火)
- 会場
会津美里町あやめ苑(伊佐須美神社外苑)
- その他
土日は各種出店・イベントがあります
- お問合せ先／(一社)会津美里町観光協会
☎0242-56-4882

令和8年度町県民税(普徴) について

令和8年度町県民税(普徴)の納税通知書及び納付書を6月中旬までにお送りします。

納期限について

期別	納期限
第1期	令和8年 6月30日(火)
第2期	令和8年 8月31日(月)
第3期	令和8年11月 2日(月)
第4期	令和8年12月25日(金)

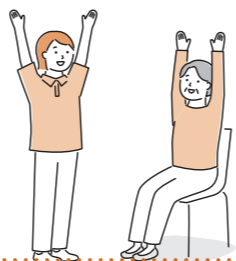
※納付期限が過ぎると延滞金や督促手数料が発生しますのでご注意ください。
※口座引き落としを申請された方は納期限の日に口座より引き落としされます。引き落としを希望したにもかかわらず納付書が同封されていた場合は町民税務課までお問合せ下さい。

- お問合せ先／町民税務課 賦課収納係
☎0240-23-6101

元気アップ教室

Jヴィレッジフィットネスジムのトレーナーが、運動やストレッチ等を支援します。

- 日 時／6月10日(水)・6月24日(水)・7月8日(水) 13:30~15:00
- 会 場／みんなの交流館 ならはCANvas



リフレッシュヨガ

呼吸、ポーズ、瞑想を組み合わせて行い、普段使っていない筋肉を目覚めさせます。

- 対 象 者／参加要件*を満たしている方 ※参加要件……医師から運動制限に関する指示等を受けていないこと。30分程度歩くことに不安が無い程度の体力があること。
- 定 員／25名程度



日程・場所／	日にち	時 間	場 所
	6月 3日(水)	① 13:15~14:15 ② 14:45~15:45	地域活動拠点「まざらっせ」
	6月 17日(水)		
	7月 1日(水)		

- 内 容／理学療法士兼ヨガインストラクターによるリフレッシュヨガ
- 持 ち 物／タオル・運動しやすい服装・水分(水筒またはペットボトル)・ヨガマット(お持ちの方)
- 申込方法／保健福祉課保健衛生係にご連絡ください。先着順にお申込みを受け付けます。
- 注意事項／都合により日程・内容等が変更となる場合があります。
- お申込み・お問合せ先／保健福祉課 保健衛生係 ☎0240-23-6102

6月・7月デュークスウォーキング教室の開催

下記の日程で開催します。

初めての方も、町民以外の方も参加可能です。皆様のご参加、お待ちしております!

- 講 師／五十嵐KAZUKO氏(デューク更家公認ウォーキングスタイリスト)
- 日時・会場／6月20日(土) 13:30~15:00 榎葉中学校武道館
7月25日(土) 13:30~15:00 榎葉中学校武道館
- 持 ち 物／上ばき(スニーカー等)、飲みもの、タオル
- お申込み・お問合せ先／保健福祉課 国保年金係 ☎0240-23-6102



おめでとうございます(敬称略)

氏 名	保護者名	行政区
飯島 琉月	利幸・明香	山田岡
大野 魁	翔太・璃奈	前 原

(広報ならは5月号掲載以降お生まれになられた方)

お悔やみ申し上げます(敬称略)

氏 名	年 齢	行政区
岩浜 トヨ	89	上井出
金沢 輝子	84	下小埜
松本シノブ	103	下小埜
長岡 健二	68	営団
松本すゑ子	69	下繁岡
松本 光雄	94	山田浜
早川 郁子	94	上小埜

(広報ならは5月号掲載以降亡くなられた方)

榎葉町住民基本台帳人口 (R8.4.30現在)

世 帯 数	3,158
男	3,230
女	2,960
人口(外国人含む)	6,190

榎葉町 令和8年度 双葉地方水道企業団水道修理当番業者表

指定給水工事業者名	年・月	
	令和8年 6月	令和8年 7月
北 陽 管 工 衛 0240-27-3419	21日~27日	26日~31日
南 吉 田 鉄 工 所 0240-27-3241	28日~30日	1日~4日
南 山 忠 設 備 工 業 0240-27-3311 080-6042-8443	1日~6日	5日~11日
草 野 建 設 株 0240-25-3121	7日~13日	12日~18日
南 吉 田 設 備 090-3982-3422	14日~20日	19日~25日

福島県放射能測定マップ

原子力規制委員会放射線モニタリング

食品等モニタリング

福島県農林水産物・加工食品モニタリング

双葉地方水道企業団



消防署からのお知らせ

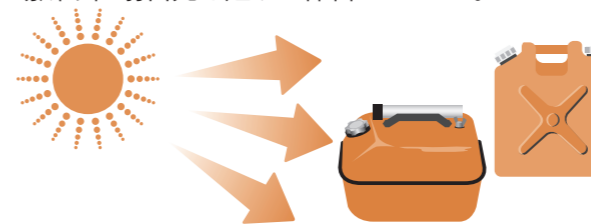
～6月は危険物安全週間です。適切な取扱いをお願いします～

令和8年度「危険物安全週間推進標語」：**つかみ取れ!めざす無事故の頂を**
令和8年度危険物安全週間：令和8年6月7日(日)～6月13日(土)

面倒くさいが大ごと! 正しい保管・捨て方・使用方法を守って安全に!

ガソリンや灯油を高温になる場所に放置

ガソリンや灯油が噴出し大変危険です。日陰の涼しい場所や直射日光を避けて保管しましょう。



静電気除去シートに触れずに給油

給油時の静電気で火災になる恐れがあります。必ず静電気除去シートに触れてから給油しましょう。



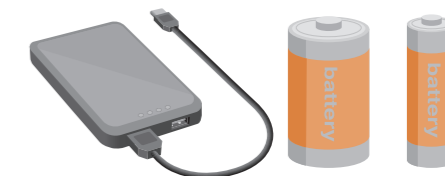
中身が入ったままのスプレー缶をごみ箱に!

ゴミ収集時に火災が発生しています。必ずガスを使い切ってから捨てましょう。



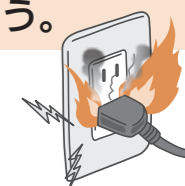
リチウムイオンバッテリーをそのままゴミに!

ゴミ集積中の火災事例が数多く報告されています。不要になったバッテリーは各町村役場等で回収しています。



コンセント火災(トラッキング現象)による火災に注意しましょう。

間もなく梅雨の時期に入ります。この時期は湿気や水分が長期間差し込んだままのコンセントとプラグとの間に溜まったほこりに付着し、この部分から火が噴き出す「トラッキング現象」と呼ばれる火災が起こりやすい時期です。



Point! トラッキング現象を防ぐ3つのポイント

- ①電源プラグは、時々抜いて乾いた布でほこりや汚れなどを拭き取る。
- ②使用後は、スイッチを切ってコンセントから電源プラグを抜いておく。
- ③電源プラグやコードが熱くなっているときは、使用を止めて電器店に点検をお願いする。

火事と救急は119番

- お問合せ先
- 富岡消防署 ☎0240-22-2119
 - 榎葉分署 ☎0240-25-2119
 - 浪江消防署 ☎0240-34-4111
 - 葛尾出張所 ☎0240-29-2119
 - 川内出張所 ☎0240-38-2119

木戸川鮎釣りについて

木戸川では、6月27日朝5時から鮎釣りが解禁されます。鮎釣りは遊漁券を購入の上、ルールとマナーを守って行いましょう。

- 漁 期 ●鮎釣り 6月27日~12月31日 ●投 網 8月1日~12月31日
- 遊漁券 ●年 券 4,000円(身体障がい者券 2,000円) ●日釣券 1,000円
- 投網券(釣りも可) 6,000円/券 ●中学生券 900円(年券)
- 小学生以下 無料

※オランダ釣り及び撒き餌は全区域禁漁です。
※ヤマメやイワナ、コイ、ウグイ、うなぎなどが釣れたら速やかにリリースしてください。
※釣り糸や釣り針、ペットボトルなど、ゴミは必ず持ち帰りましょう。

- お問合せ先／木戸川漁業協同組合 ☎0240-25-3414





笑顔とチャレンジがあふれるまち ならは

広報ならは / 毎月5日発行

発行 / 福島県双葉郡檜葉町

編集 / DX推進室広報情報係
〒979-0604 福島県双葉郡檜葉町大字北田字鐘突堂5番地の6

7月1日は
友好都市・長崎県壱岐市の
「壱岐焼酎の日」です。
檜葉町と壱岐市を
オンラインでつないで、
みんなで乾杯!

檜葉町 町制70周年記念イベント

友好都市 長崎県壱岐市「壱岐焼酎の日」記念 オンライン乾杯交流会

壱岐焼酎の日

壱岐市の焼酎造りは約500年に及び、「麦焼酎発祥の地」ともいわれています。平成7年に「壱岐焼酎」は歴史とブランドにより「地理的表示(GI)」の指定を受けました。10周年を迎えた平成17年に、壱岐酒造協同組合が7月1日を「壱岐焼酎の日」と決めました。

日時 7月1日(水) 18:00~20:00
受付: 17:30

場所 みんなの交流館ならはCANvas

定員 80人(先着順)

参加費 3,000円

参加方法 6月22日(月)までに、お申込みフォーム
または電話でお申込みください。



お申込み・お問合せ先 政策企画課 TEL: 0240-23-6103

1歳おめでとう!

ねもとしく
根本 雫
ちゃん

(10か月健診の際に
お写真をお撮りします。)

檜葉町役場連絡先一覧

檜葉町役場

- 総務課 0240-23-6100
- 町民税務課 0240-23-6101
- 保健福祉課 0240-23-6102
- 政策企画課 0240-23-6103
(DX推進室含む)
- 農林水産課 0240-23-6104
(農業委員会含む)

- 土地改良区 0240-23-6137
- 産業創生課 0240-23-6105
- 建設課 0240-23-6106
- 暮らし安全対策課 0240-23-6109
- 出納室 0240-23-6131
- 議会事務局 0240-23-6132

- こども課 0240-23-5515
- 生涯まなび課 0240-25-2492
コミュニティセンター
0240-25-4701
- あおぞらこども園
(子育て支援センター)
0240-26-0808

防災無線

防災無線の内容を電話で
確認できます。
0240-25-5805
0240-25-5806

〒979-0604 双葉郡檜葉町大字北田字鐘突堂5番地の6
TEL 0240-25-2111 FAX 0240-25-5564 E-mail:naraha@town.naraha.lg.jp
【土日祝日は日直対応 8:30~17:15】



檜葉町をちょっとのぞいてみませんか?
檜葉町公式SNS



ホームページ



LINE



Instagram



Facebook



X



YouTube

